

ながしま 議会だより

Nagashima town Assembly News

№.43 6月定例会 〈H28.6.10～6.21〉

梅雨が明け、
夏真っ盛り

涼を求めて海水浴を楽しむ。
小浜海水浴場

- 定例会で決まったこと ②
- 町政を問う（一般質問） ⑤
- 常任委員会の審査報告 ⑩
- 研修報告 ⑫

3億9千5百77万 5千円を追加



↑赤崎休憩施設の建設予定地を確認する建設経済文教常任委員会

平成28年第2回長島町議会定例会は、6月10日から21日までの12日間の会期で開かれた。平成28年度の一般会計補正予算（3億9,577万5千円追加、総額102億3,591万8千円）や特別会計補正予算、社会資本整備総合交付金工事（長島港（口之福浦地区）1工区工事請負契約の締結や長島分遣所タンク車購入事業売買契約の締結など）議案9件、承認1件を可決。陳情2件を採択とした。

平成28年度の一般会計予算に

平成28年度の一般会計補正予算のほか、国民健康保険、国民健康保険診療施設、簡易水道、農業集落排水の4特別会計の補正予算を原案可決した。

今回、計上された予算の主なものは次のとおり。

主な事業

防犯灯設置の工事費（25基）	2,875千円
高規格対応型救急自動車資機材購入事業	5,808千円
長島町第2次総合振興計画策定のための支援業務委託料	2,555千円
マイナンバー制度施行に伴う中間サーバーの利用料	2,101千円
獅子島物産館・観光案内所「獅子島屋」鮮魚加工施設の増設工事費	1,710千円
獅子島交流イベント等委託料（特定離島ふるさとおこし推進事業）	7,300千円
戦略産品会場輸送費補助金	2,152千円
平尾歯科診療用治療椅子購入事業	3,000千円
汐見地区藻場造成事業（漁場環境保全創造推進事業）	15,000千円
ヒラメ放流事業補助金（特定離島ふるさとおこし推進事業）	4,900千円
漁船の係留及び漁業従事者の安全確保のための防波堤改良事業	14,400千円
川床ふれあいの郷ブーゲンビリアの丘舗装等整備費	11,924千円
川床ふれあいの郷トイレ改修工事設計委託料	968千円
空き家実態調査支援業務委託料	5,720千円
赤崎休憩施設整備事業	7,894千円
長島ぐるっとフラワーロード沿線景観整備事業	8,636千円
伊唐地区配水管、川床毎床線水道管布設替工事費	5,080千円
給水専用車両購入費	12,000千円
水道管路破損調査のためのテレビカメラ調査委託料	2,603千円
雪害被害を受けた園芸作物（果樹）に対する資材購入補助費	6,345千円
畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業	239,747千円
平成27年台風15号による町有林被害木整理と植栽費	19,485千円
獅子島地区林道の法面改良費（特定離島ふるさとおこし推進事業）	9,788千円
城川内地区土砂崩壊防止事業	4,498千円
火ノ浦地区土砂崩壊防止事業	6,000千円
獅子島片側地区の樹園地モノレール整備事業（特定離島ふるさとおこし推進事業）	30,238千円
桂代地区排水路整備事業	6,300千円
広野地区集落道路整備事業	13,702千円
御所浦地区野積場舗装整備事業	8,000千円
立石地区防波堤整備事業	19,000千円
※ その他、社会資本整備総合交付金の減額内示に伴い、事業費の減額措置がなされた。	



搬送用の人工呼吸器と携帯型モニタリング機能付除細動器が搭載される長島分遣所の救急車



ヒラメの稚魚を放流する小学生



獅子島片側地区の断線したモノレール

承認

専決処分の承認

熊本地震災害に伴う義援金として、平成27年国勢調査の速報数値をもとに町民1人当たり1,000円の1,043万6千円の補正予算を専決処分したことが報告され、承認した。

契約

温泉掘削工事

大型宿泊施設建設に向けた新たな温泉源を掘削する工事で、提案参加の指名型プロポーザル方式により、1億2,744万円で株式会社日本ジオテックと契約締結することを議決した。



↑温泉掘削工事予定の長島町文化ホール下の多目的広場

**長島港（口之福浦地区）
工区の港整備**

1

社会資本整備総合交付金工事 長島港（口之福浦地区）を1億2,4

陳情

分遣所タンク車購入

20万円で株式会社長崎組と契約締結することを議決した。

タンク車の経年による老朽化に伴い、圧縮空気泡消化装置搭載で消化能力の高いタンク車を購入するもので、6,814万8千円で鹿児島森田ポンプ株式会社と契約締結することに議決した。

地方財政の充実・強化を

長島町職員労働組合執行委員長の岩下友成氏から提出された「地方財政の充実・強化を求める意見書採択に関する陳情書」は、地方自治体が学校用務事務等を民間委託した際に、地方交付税の基準財政需要額の算定に反映するものであるが、公共サービスの低下が懸念されるとの理由から採択した。

子どもたちの教育環境改善を

長島町指江の久保省治氏から提出された「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について」を採択し、同趣旨の意見書を可決した。

条例

町営住宅条例の一部を改める

本年3月に川床駐在所が廃止され鷹巣駐在所に統合。又、平尾駐在所が廃止され指江駐在所に統合されたことに伴い、駐在所住宅が鹿児島県から無償譲渡された、旧駐在所住宅を新たに町営住宅にするため、長島町町営住宅条例の一部を改正する条例の一部を改正した。



↑川床駐在所が町営住宅へ

一般質問

施策を問う

前田 穂議員



熊本地震を教訓にした本町の防災対策の現状と問題点及びその対策は

前田議員 第1に、町内の防災マップの状況は。

町長 平成19年度に急傾斜地域の崩壊・地滑り・土石流の危険箇所を示した防災マップを全戸に配布。26年には津波ハザードマップに標高10と20mに着色し

間、16日の本震時は発生から約30分遅れの放送となった。ほとんどの人がテレビや携帯電話等で地震の情報を得られたに違いない。今後は人命に関わるため、国のJアラート(※1)に取り組みながら一刻も早い放送を目指したい。

発生時の行動規範等を示したリーフレットを対象地区全戸に配布している。この際ぜひ確認をして災害に備えて頂きたい。海岸集落の道路には高さ10mに看板を設置している。

前田議員 第2に、今回の地震に対する防災行政無線の対応はどうだったのか。

町長 4月14日の前震時は発生から約1時

た。安否確認は民生委員による訪問や老人給食配食時に確認。平成25年度から3集落で県の地域支え合いマップ作り事業を実施。更に平成26年には災害時要援護者支援プランを策定し、万全を図っている。

前田議員 第4に、避難場所の指定状況は。(耐震対策・津波対策・備蓄用品等)

町長 町内に50箇所の避難所を指定している。特に地震避難所については、旧長島町の集落公民館のほとんどが昭和56年以前に出来ており、耐震性が確保されていない状況であるので耐震工事や避難所の見直しが必要である。土砂災害危険区域に指定されている場所に避難所が10箇所ある。又、津波被害が予想さ

れる避難所等を含め、抜本的な見直しが必要である。

備蓄用品については、カロリーメイト、毛布、ブルーシート等必要最小限準備している。

前田議員 第5に、木造住宅の耐震化対策について問う。(S56年

5月31日以前の旧基準住宅数は・耐震診断・耐震改修補助事業の導入及び家屋調査士・危険度判定士の育成は出来ないか)

町長 旧基準住宅数は、3,996棟である。耐震化を図るため平成27年3月に長島町耐震改修促進計画を定めた。耐震診断・耐震改修補助事業がなかったもので、補助金交付要綱を定め平成

28年7月1日から施行することとして、6月に3件分の補正予算を計上している。

家屋調査士・危険度判定士の育成については、町内に5名しかいないため、今後研修会への参加を周知する等育成強化を図りたい。

熊本地震の教訓

- ①弱者の避難所の確保
 - ②生ごみと救援物資の受入れ対策
 - ③ボランティアの受け入れ
- 等が課題である。



↑ 諸浦コミュニティセンター(葛輪)と近くに設置している標識

林 誠治 議員



マンダリンセンターの役割と今後は

林議員 日本の温州みかん発祥地として平成5年に開館したマンダリンセンターの現状は、入館者やミカン狩り客が大きく減少。運営経費は年間800万円、入館料収入は22万円程度である。

館内の3階と5階は空き部屋、他は目的外利用が目立つ。ミカン園の機能も低下し、魅力を感じられない。

マンダリンセンターの5階からは伊唐島の

獅子島、天草の島々を見渡す眺望は絶景。この際ミカン栽培は最小限に留め、ツワブキ等の花を基調にした公園整備への方向転換が必要と考える。

そこで、今後のマンダリンセンター活用方法について伺う。

町長 マンダリンセンターは築23年であり、老朽化とともに入館者が減少。

今後は専門家等のアドバイスを聞き、多目的活用を模索したい。



↑世界のマンダリン見本園の現況

1例に国が推薦するCCRC(※1)がある。都市部の元気な老人を受け入れて、体験型の生活をしながら田舎に定住する施設や、来客者が少ない梅雨時期の対策として、アジサイを植栽し、ぐるっと1周アジサイロードの観賞を組み合わせた誘客対策等を研究する。

(※1) CCRCⅡ高齢者が、自らの希望に応じて地方に移り住み、地域社会において健康的な生活を送るとともに、医療介護が必

ふるさと納税寄付金制度及び返礼品の開発は

要な時には継続的なケアを受けることができると、返礼品による地元産業育成等についての考えを伺う。

また、私が提案するタケノコの生冷凍加工と、返礼品による地元産業育成等についての考えを伺う。

林議員 平成27年度、県内の市町村の寄付金総額は74億円。うち、大崎町は突出して27億円、本町には7千6百万円が寄付されている。ふるさと納税は国民からいただいたているもの一つ、地方交付税とも言われている。

多くの寄付者にとっては、普段は口にできない地方の特産品が大きな魅力となっているようである。

そこで、本町も更なる寄付金獲得に向けて、庁内組織の充実と、寄付者の心を掴む魅力ある返礼品開発が重要と考える。

鹿児島県のふるさと納税の状況 (単位：百万円)

順位	市	町	村	H27寄付額
1	大	崎	町	2,719
2	鹿	屋	市	826
3	志	布	志	750
4	曾	於	市	590
5	垂	水	市	463
6	いち	き	串木野市	360
7	南	さ	つま市	322
~~~~~				
12	長	島	町	76
~~~~~				
計				7,395

そのため、本年度、職員は臨時職員も含め、6人体制であたっている。提案の、町内で出荷されているタケノコの生加工開発や、乾燥物、塩漬けも竹の風味が



↑生タケノコの冷凍保存

生かされた特産品となるので、先進地等の研究を進めたい。

最終的には指摘のように、寄付金の獲得と返礼品が増加することで地元の農家、漁家の育成に繋がりたい。

小田 勝志 議員



空き家の現状並びに特定空き家対策は

小田議員 鹿児島県は

利用目的のない空き家数が全国一。効果的な対策が課題である。空き家に対する自治体の権限を強める空き家対策特別措置法の完全施行から本年5月で一年が経過したが、本町における空き家対策について伺う。

①今年度調査をする中でそのまま放置すれば倒壊等、保安上危険となる特定空き家等の判定基準は。

- ②今年度の調査結果に基づき、29年度から空き家対策計画を策定するとあるが、空き家対策のマニユール作成の計画はあるのか。
- ③特別措置法の中に空き家等対策計画の作成及び変更並びに実施に関する協議会が県内3市1町で組織され、情報の共有等、メリットが多いと思うが入会されないのか。
- ④特定空き家と



↑町内の空き家状況

判断された場合、助言・指導・勧告（改善されなければ翌年度以降、固定資産税を最大六分の一にする住宅用特例の対象外とする）・命令（従わなければ50万以下の過料）・公示・行政代執行（解体、修繕）となるが、解体を行う場合補助金はないか。

町長 ①特定空き家の

判定基準、倒壊等著しく保安上危険となる恐れのある状態、著しく衛生上の有害

- となる恐れのある状態、適切な管理がなされず景観を損なっている状態、周辺的生活環境の保全を図るために放置する事が不適切である状態という取り決めがある。
- ②マニユール作成については、今後国の基本に即した空き家対策計画を作成する。
- ③特別措置法の第七条に協議会の設置がある。この条件を満たす事によって補助金の申請が出来るので加入を勧める。
- ④空き家等対策計画を作成し、所有者に対し建物除去後の跡地活用、住居環境の整備改善、既存建物の活用を行う。必要な処置として補助金を活用し、助言、指導を行い、特定空き家の解消に努める。

赤崎橋駐車場公園周辺の整備は

小田議員 長島八

景にも選ばれている公園で、今年度には既存のトイレも改修し、今後、利用者も増えると思われ。



↑赤崎橋駐車場公園の現状

町長 ①イベントにつ

- ①今後、公園規模を広げて町民の憩いの場やイベント等が出来る公園整備が出来ないか伺う。
- ②隣接地が町有地であるのに整備をされない。歩道の手摺のない箇所、駐車場の石碑周りの整備をされないか伺う。
- ③赤崎橋パークキングパークと命名されているが公園として、地目の変更もされていない。長島八景、観光地としての対処を伺う。

- ②隣接の町有地の整備を行い、景観上支障になるところは伐採等を行う。手摺並びに石碑周りの整備については、予算を勘案しながら検討していく。
- ③長島八景等、観光地に利用できるような場所については、できるだけ対策を図っていきたい。

濱 実男 議員



獅子島航路の島民 無料化の実現は

濱議員 町では、以前より全国離島振興協議会等で協議を深めるとともに、国に対して制度づくりを要望していると言っていた。町議会としても昨年12月に中央陳情の際に要望したところである。その後の反応を伺う。

町長 ぜひ実現して欲しい政策であるが、一番難しいと認識している。獅子島の住民の負担の大きさは十分認識している。全国の離島

を有する市町村でも「せめて高速道路と同程度の料金であれば」との議論が上がっている。

1・片側―諸浦間について

濱議員 現在、車両は2割補助だが、旅客の運賃補助を導入する考えは。

町長 平成26年10月から国庫補助航路に認定され、欠損額については、国・県で補助している。航路対策協議会の組織の中で、将来計

画等の検討をして行く。

2・幣串―水俣間について

濱議員 旅客運賃が高過ぎるので利用者が減少している。半公営的な運行体制ができないか。

町長 現在、県の指定航路に認定され、欠損額の内鹿児島県が65・7%、長島町が29・9%、水俣市が4・4%を補助している。今後も航路維持の方策や、国庫補助航路化と運賃割引について研究する。



↑片側―諸浦間を就航中のフェリーロザリオ



↑幣串―水俣間を就航中の旅客船ししま

2つの委員会での議案等審査

2つの常任委員会で議案等を審査
各常任委員会の主な審議内容を紹介

総務民生常任委員会 委員長 林 義明

▼総務課関係

問 携帯型モニタリング機能付除細動器とは。

答 通常のAEDと違い、救急救命士のみが扱える機器となる。心電図や酸素濃度などがモニターで確認でき、状態を観察しながら救急救命士が操作する機器である。

▼企画財政課関係

問 獅子島物産館、観光案内所の増設内容は。

答 獅子島物産館、観光案内所の建物に増築し、調理室を設置する。

問 離島活性化交付金事業で、海上輸送費の

昨年度の補助実績は。

答 補助額の実績として、ブリ、タイで21万8千3千円、アオサが51万9千円、果樹類39万2千円、イモ類3万円の実績であった。

問 特定離島ふるさとおこし推進事業の獅子島婚活パーティーの参加対象者、参加料、実績は。

答 参加対象者については、男性は獅子島の人のみ、女性は町内からでも参加できる。参加料については、男性7千円、女性3千円、実績としては、2組が結婚されている。

▼町民福祉課関係

問 シルバー人材センターの登録数は何人か。社会福祉主事資格については、受講すれば資格がもらえるのか。

答 シルバー人材センターの登録者数については、19人の登録で、実際の活動者は10人位である。社会福祉主事資格は通信教育で一年間の受講で15科目、年4回のレポート提出、終了試験を受け合格すれば資格がもらえる。

問 マイナンバーカードの交付枚数は何枚か。

答 マイナンバーカードの交付枚数は6月14

日現在で535枚である。

▼平成28年度長島町国民健康保険特別会計補正予算

問 国民健康保険新制度については。

答 平成30年度より、鹿児島県が事業主体となり、市町村は賦課徴収、資格管理等を行うこととなる。

問 鹿児島県が事業主体となったら、保険料はどうなるのか。

答 保険料徴収については、県内統一された額ではなく、市町村間で異なる額で始まることになる。保険料を統一するには、協議が必要で期間を要する。

▼平成28年度長島町国民健康保険診療施設特別会計補正予算

問 歯科診療用治療椅子300万円は妥当な予算額なのか。

答 診療所で機種選定、2社から見積書を徴収し、安い方を採用して予算要求した。

▼「地方財政の充実、強化を求める意見書採択に関する陳情書」について

この陳情は、全国的な行動で、平成28年度から地方交付税算定に

おいて、「トップランナー方式」を導入、本町に関連のある業務では、学校用務事務などを民間委託することを前提とし、地方交付税に反映するもので、公共サービスの低下につながるのではないように、との趣旨のため採択すべきものと決定した。



↑現在使用中の、平尾診療所内の歯科診療用治療椅子

建設経済文教常任委員会 委員長 川上 勇

▼景観推進課関係

問 空き家実態調査業務の内容は。

答 調査対象は680棟程度。入居可能、倒壊の恐れ、危険空き家に分類。除却の場合の費用は、国・県で8割、個人が2割負担。

町広報等で制度の周知を図る。

鷹巣、指江で子ども芸

術劇場を公演。また、出水中央高校と鹿児島情報高校の吹奏楽部の演奏会、3月に劇団四季の公演を予定している。

▼建設課関係

問 ぐるっと一周景観整備事業の予定場所は。

答 国道・県道の未整備地区の約6kmを予定。

▼水産商工課関係

問 放流ヒラメの追跡調査は実施しているか。

答 平成26年度においては鹿児島県全体での混入率が14・4%、八代海で32・9%となっており効果が認められる。

▼農林課関係（総務民生常任委員会と連合審査）

問 養豚団地において、飼養管理施設整備とバイオマスガス発電の担当課は。

答 飼養管理施設は農林課、バイオマスガス発電は総務課が担当する。

▼学校教育課関係

問 町教職員の研修視察の内容は。

答 本町に赴任して1～2年目の教職員を対象に、校長が推薦した職員15名程度を1泊2日の日程で、町外の学校で研修を行う。

▼教育総務課関係

問 田尻小学校閉校負担金の内容は。

答 閉校記念碑をつくる経費などとして実行委員会へ支払うものである。

▼耕地課関係

問 獅子島片側地区モノレール整備の内容は。

答 平成29年度までの3ヶ年計画で、受益面積6・5ha、モノレール延長2,966m、23～25路線となる。

▼平成28年度長島町簡易水道特別会計補正予算

問 給水専用車両購入後、現在の車両の取扱いは。また、新規の車両の納期時期はいつか。

答 獅子島地区の給水専用車両として、また、緊急時に2台体制とするため残す予定である。

納車については、契約後6ヶ月程要するため、速やかに執行する。

▼陳情

「教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2017年度政府予算に係る意見書採択の要請について」については、複式

▼委員会所見

○現地調査では、川床ふれあいの郷食堂と

花力フエは現在2課の所管となっているが、一体化を図るべきとの意見。

○養豚団地におけるクラスト計画に伴う臭気対策について

①臭気調査を年4回確実に実施すること。

②企業者から説明のあった黒麹リキッドフィード給餌及びバイオマスガス発電プラント建設が確実に実行されるよう覚書など作成すべきとの意見があった。



↑トイレ改修が決まった川床ふれあいの郷

台湾の漁業と農業を視察研修

議長 児島 薩男

長島町議会は、5月24日から27日までの4日間、台湾で議員研修を実施した。

今回、初の海外研修となったが、その最大の目的は、台湾での長島町産の養殖鰻の流通から消費までの状況を調査することであった。

○大晟水産有限公司での視察、意見交換

台湾中部に位置する台湾第三の都市の台中市にある大晟水産有限公司(以下、大晟水産)



大晟水産で取り扱われている長島産鰻

は、主に日本や韓国などの海外からの活魚、鮮魚、加工品等の輸入をしている仲買業者である。

普通、日本では水産会社という港の近くにあるというイメージがあるが、大晟水産は港から遠く離れた市街地にあった。市街地に果たして水産会社があるのだろうか、また、

あつたとしても設備は十分に整っているのだろうかと、道中、不安だった。しかし、それは心配し過ぎだと、すぐ思うことになる。実際に会社を訪問させてもらうと、会社の建物はまだ新しく、事務所も整理されており清潔感を感じた。また、現場を見学させてもらうと、立派な生簀が基盤

の目のように並んでおり、日本から輸入された蟹や帆立などが種類別に活けられていた。もちろん市街地なので海水はない。生簀での魚の保存方法を尋ねたところ、日本でも多く取り入れられている「閉鎖循環式陸上養殖」方式を採用しているとのこと。飼育槽の水を浄化、殺菌をして再度飼育槽に入れて循環利用していた。

大晟水産と東町漁協は20年以上前から取引がある。取引当初は、鰻の「しらこ」を取り扱っていたが、次第に一本物やファイル等に移行していった。東町漁協産の鰻は週に500kg、月に約2tの取引がある。日本からの扱いは他に三重県産もあるが、週に100kg程度である。品質、値段、供給量が揃っている点から、東町漁協



活発な意見交換を交わす

の取扱量が多くなっているとのこと。

鰻は冷蔵で輸入される等の理由から高い関税がかかるので、市場価格も1kg当たり2,500円程度と日本と比較すると高額である。しかし、台湾では餌や環境、物流がよいという理由から日本産食品を信頼している消費者が多いため、多少、

金額が高くても需要がある。鰻は中華料理店に入ることもあるが、ほとんどが日本料理店で消費されているとのことであった。

意見交換会では、大晟水産の社長に鰻の他にお勧めの魚介類はないかと尋ねられたので、「ちりめん」と「あおさ」を提案したところ、興味を持っていた

だき、帰国後、サンプルを送る約束をした。

次は、東町漁協産鰯を取り扱っている日本料理店の「門将料理店」(かどまさりようりてん)に行つて、実際に鰯を食することにした。

○門将料理店

日本料理店の門将料理店は、大晟水産と同じ台中市内にあった。大将の楊さんは、愛知県の本料理屋で数年修行した経験があるとのこと。開店してまだ2年程であるが、台湾では高級日本料理店とのこと。店に入るといきなり左手に酒のディスプレイがあり、日本酒がずらりと並んでいた。内装は全体的にシンプルな作りではあるが、上品で落ち着いた雰囲気であった。

ここで出された料理はコース料理で、鰯を

使った料理は、お造り、寿司、煮付の3種類であった。感心したこと、半身から刺身を切る時に、半身全体の皮を剥いてから刺身を切るのではなく、皮が付いた状態で刺身を切っていたことであった。理由を尋ねると、皮を全部剥いてしまうと、残った身の部分の鮮度が落ちてしまうとのこと。

と。楊さんの料理人としての意識の高さに感銘すると共に、長島町産の鰯が大切に扱われていることに嬉しく感じました。

○濱江市場

台湾には多くの市場あり、その中の一つの台北市にある濱江市場ひんじやういちばを見学した。ここを見学することになった

きっかけは、阿久根市出身で台湾在住の石原孝信氏と本町の議員が旧友であったことが縁で、連絡をとっていただき市場の研修が実現した。

この濱江市場は台湾でも比較的大きな市場で、新鮮な野菜や果物、魚等が並び、威勢のいい声があちこちから聞こえてくる。隣で歩く同僚との話し声がかき消される程、活気に満ち溢れていた。ゴーヤー、キュウリ、スイカなど、日本でお馴染みのものもあれば、台湾でしかみられないものも多かった。例えば、野菜の隣に甘薯の茎葉が陳列していたのに違和感があったので、石原氏に尋ねてみたところ何と食用とのこと。日本では甘薯の茎葉を食べる習慣はないが、台湾ではわりとポピュラーであるとの

ことだった。油で炒めて、ご飯のおかずとして食べるとおいしいらしい。

○公道農園(果樹園)

台中市は年間を通じて平均気温23度。四季を通じて温暖な気候に恵まれて、台風被害も少ないとのこと。果樹栽培が盛んである。その台中市内でも特に果樹栽培が盛んな標高700mに位置する大南村地区の果樹農家を訪問した。斜面に作られた段々畑を利用した果樹園で、夫婦2人で柑橘類、レモン、バナナ等を栽培している。台湾を代表する果樹農家で、全国から買い求めに来る客も多い。最近では、コーヒー栽培にも力を入れており、農協に所属しているが、農協への出荷は2割程度で、ネット販売が中心とのこと。日本との違

いを感じた。

○まとめ

大晟水産では、鰯の流通と消費の状況を調査させていただいたが、長島町産の養殖鰯の人気の高いので鰯及び「ちりめん」や「あおさ」等、今後の長島町との取引拡大が期待されるのではと思う。

長島町は農業・漁業を中心とした第一次産業が盛んであり、生産者は毎日一生懸命である。とりわけ、長島町産の養殖鰯については、世界29か国に輸出をしている。長島町としては、生産者の所得向上、また、地域発展のため、今後も良品質の鰯を輸出することも、鰯以外の特産品も輸出できるような体制・組織作りに向けて関係機関と連携を図って行けたらと考える。



鰯王を使った刺身盛

町議会の 傍聴へ行こう！

長島町議会は傍聴することができます。
町民の皆さんが選んだ議員が、まちのルールを決めるためにどのような話し合いをしているのか、傍聴で知ることができます。お気軽にお越しください。

受付

傍聴の受付は、長島町役場3階の
議会事務局にお越しください。
*事前の予約は必要ありません。

会議資料

傍聴席入口前に会議資料がありますので、
ご自由にお持ちください。

傍聴席

本会議の傍聴席は40席設けています。



*傍聴席には限りがあるため、先着順となります。
*役場1階ロビーのテレビで議会中継をご覧になれます。
長島町ホームページでも議会中継を見ることができます。
*審議や他の傍聴者の妨げにならない範囲で、会議開始後の入場や途中退席をすることもできます。

編集後記

連日、猛暑日が続いておりませんが、町民の皆様、熱中症対策は万全でしょうか。

水が張られた水田に目を移すと、朝露を浴びキラキラと輝く早苗が元気に成長しています。この先、天候に恵まれ豊作がもたらされることを願うばかりです。

さて、議会だよりの編集を担当する議員による委員構成が変更になりました。議会だよりは、本会議での一般質問の議論内容や、各常任委員会での審査結果等を町民に分かり易く丁寧にお伝えするものですが、一方通行とならないように町民の皆様のご意見やご要望をお聞きし、議員と町民との懸け橋となる紙面づくりを目指してまいります。

なお、新メンバーは左記の通りです。よろしくお願いたします。
(林 誠治)

【発行責任者】

議長 児島 薩男

【編集】

議会広報特別委員会

委員長 林 誠治

副委員長 古田 一博

委員 林 義明

石橋 東

川上 勇

